

「震災から学ぶエネルギー対策」

未曾有の東日本大震災が発生し、誰もが案じているエネルギー問題。復興に間接的ながら寄与すること、ここ岡山ではどのように対応すべきかを念頭に、具体的な事例や提言をご紹介いただき、討論を通して今後のエネルギービジョンについて情報を共有することを企画しました。お誘い合わせの上、奮って御参加下さい。

開催
日時

平成23年 **6月25日** (土) 13:00~17:00

会場

岡山大学創立50周年記念館 多目的ホール (岡山市北区津島中1-1-1)

会場アクセスホームページ▶▶ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>

プログラム

13:00~13:10 挨拶 岡山大学理事・副学長：荒木 勝

13:10~13:20 趣旨説明 環境管理センター長：沖 陽子

<話題提供>

13:25~13:55 「大震災であれこれ困ったこと・わかったこと」

独立行政法人国立環境研究所 理事：鏑木 儀郎

13:55~14:25 「NEDOの省エネ研究の昨日、今日、明日」

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
エネルギー対策推進部開発グループ 主任研究員：酒井 清

14:25~14:55 「おokayama新エネルギービジョンについて」

岡山県産業労働部産業企画課 課長：石原 伸一

14:55~15:25 「大震災で気付いた、あの手この手の生きる知恵
-森林系バイオマス活用による電力・熱供給事業の勧め-」

岡山大学研究推進産学官連携機構 副機構長：渡邊 裕

15:25~15:40 休憩

<パネルディスカッション>

15:40~16:50 テーマ 「震災から学ぶ地域に根付いたエネルギービジョン」

コーディネーター 環境管理センター長：沖 陽子

環境管理センター准教授：亀島 欣一

コメンテーター 岡山市環境局環境保全課地球温暖化対策室 室長：吉田 利行

16:50~ 閉会の辞 環境管理センター准教授：竹内 文章

参加申込不要

参加費無料

●主催：岡山大学環境管理センター ●共催：岡山県・岡山市 ●後援：岡山オルガノン

交通アクセス

○JR 岡山駅西口から岡電バス「岡山大学・岡山理科大学」行に乗車、
「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
○JR 岡山駅前から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗車、
「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
※公共の交通機関をご利用ください。

問合せ先

岡山大学環境管理センター：田中 雅邦
E-mail: tanaka-m@adm.okayama-u.ac.jp
TEL・FAX：086 (251) 7281

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。